

小林市議会「市民との意見交換会」地区別意見交換会【報告書】

開催地区	内山地区	担当班	議員名	担当
参加人数	16人（男性13人 女性3人）		溝口 誠二	司会進行
開催日	平成29年7月12日（水）		淵上 貞継	活動報告
開催時間	午後7時～午後8時30分		森田 哲朗	記録・報告書作成
会場	内山地域福祉センター		首藤 美也子	
その他			下沖 篤史	音響
		3班		

◎班代表者 淵上 貞継

意見交換会の内容		※□市民の意見	■議員の意見
統一テーマ	「地域交通について」・「空き家活用について」		
【意見交換の概要】 「地域交通について」 □福祉バス内山線（須志原一ゆ～ぱるのじり）は毎週1回、1日1回の運行である。これを1日2回にするか週2回にしてほしい。 ■総合的な見直しを行っており議会で議論を深め、地域の意見を伝えていく。 □福祉バス終点が野尻になっている。小林まで延長できないか。 ■野尻～小林には路線バスが走っている。これと重複運行はできない。 □高齢者や障がい者等への恩典はないのか。 ■該当するものとして福祉タクシーが考えられる。いずれも利用者条件が定められている。 □高齢者等外出支援サービス（須木地区のみ）を内山地区まで広げてほしい。 ■議会でも議論を深め、地域の意見を伝えていく。 「空き家活用について」 □教職員住宅が空き家になっている。家賃を安くして一般に貸し出して地域を活性化できないか。 ■昨年も同様の意見があり、担当課に伝えてある。 □内山小学校が閉校し寂れる一方である。何とか活性化してほしい。 ■議員間で活性化について調査研究していく。			

自由意見の交換

※□市民の意見 ■議員の意見

□内山地区グラウンドは小石が入っていて使用できる状態にない。早く整備して地区住民が使えるようにしてほしい。

□県道の両側に樹木が生い茂っていてトンネル化している。雨の日は濡れ落ち葉が路上に積もり、車の運転が大変危険である。伐採してほしい。

□消火栓に看板がない。立てるように危機管理課に要望したが何ら回答がない。

□地域福祉センターから約3km下った辺りの浦之名川の川底が堆積土砂で上がってきている。20年前ごろに一度浚渫（しゅんせつ）工事をしたが、また堆積した。行政が何回か見に来たが、なかなか工事には至らない。早く工事してほしい。

■要望は当局に伝える。

□内山地区に老人クラブを立ち上げたい。どのような助成金があるのか。

■担当課に確認したところ、小林市老人クラブ連合会（百歳会館内）が窓口となっている。地域から直接、相談ください。

□国・県の補助制度の対象外となる農家団体への機械導入に対し、市単独補助の考えはないのか。

■一般質問においては、「地域の中で話し合って要望していただければ制度設計はしやすいと思う」と答弁があった。一度、農家団体でも話し合いなどして、行政に申し入れしていただきたい。

□議員はたまには庁内を見て回り、職員の働く様子をチェックしてほしい。

■心掛けていく。

議会活動報告への意見

※□市民の意見 ■議員の意見

特になし